

プログラム *Programme*

花 (J. ケージ)
A Flower (J. Cage)

忘却の木の歌 (A. ヒナステラ/F. S. ヴァルデス)
Cabción al árbol del olvido (A. Ginastera / F.S. Valdés)

ラ・パロマ (S. ジラディエ)
La Paloma (S. Yradier)

ラ・クカラチャ (南米民謡)
La Cucaracha (Folksong mexicain)

「嘆きの天使」より
私は頭から足の先まで恋に向いている女 (F. ホーレンダー)
Ich bin von Kopf bis Fuss auf Liebe eingestellt <Der blaue Engel> (F. Holländer)

エンパイア劇場のディヴァ (エリック・サティ/D. ボノー、N. プレ)
La Diva de l'Empire (Erik Satie / D. Bonnaud, N. Brès)

聞かせてよ愛の言葉を (J. ルノワール)
Parlez-moi d'amour (J. Lenoir)

枯葉 (J. コスマ/J. プレヴェール)
Les Feuilles mortes (J. Kosma / J. Prévert)

愛の小径 (F. プーランク/J. アヌイ)
Les Chemins de l'amour (F. Poulenc / J. Anouilh)

すみれの花咲く頃 (F. ドエル/訳詞: 白井 鉄造)
Quand refleuriront les lilas blancs (F. Doelle)

鈴懸の径 (灰田 有紀彦/佐伯 孝夫)

森の小径 (灰田 春彦/佐伯 孝夫)

夜来香 (黎 錦光/遠藤 栄一)

白い花の咲く頃 (田村 しげる/寺尾 智沙)

浜辺の歌 (成田 為三/林 古溪)

みかんの花咲く丘 (海沼 実/加藤 省吾)

出船 (杉山 長谷夫/勝田 香月)

待ちぼうけ (山田 耕祐/北原 白秋)

与那国の子猫 (金井 喜久子/編作曲)

この道 (山田 耕祐/北原 白秋)

霧と話した (中田 喜直/鎌田 忠良)

モーツァルトの子守歌 (W. A. モーツァルト/訳詞: 堀内 敬三)

中国地方の子守歌 (日本古謡) ~編曲: 山田 耕祐~

てまり歌 (松島 つね/武内 俊子)

18の春を迎えたすばらしい寡婦 (J. ケージ/J. ジョイス)
The wonderful widow of eighteen springs (J. Cage / J. Joyce)

都合により、曲目が変更する場合がございます。予めご了承ください。

奈良 ゆみ / ソプラノ *Yumi Nara, soprano*



Photo: Brigitte Enguérand

相愛大学卒業後、仏政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学びメシアンに注目される。以後パリを拠点とし欧州各地で演奏活動を展開。デュサバン、エロワ、ダオ、平義久、松平頼則などの現代作曲家に作品を捧げられ数多くの初演を行う。

メシアン『ハラウィ』をはじめ、シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』、オハナ『三つの御花(オハナ)の物語』、中世から現代作品までアカペラで綴った『ソロ・ヴォイス』などが高い評価を受ける。また仏政府文化省の派遣により、サティ、フランス六人組、ラヴェルなどの演奏を東欧、ロシアにて数多く行っている。さらに、西鶴の『好色一代女』のテキストを使ったジャン・クロード・エロワの作品『仏明会』や、松平頼則のモノオペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を明示した。パリで開催されたメシアン生誕百年記念オープニング・コンサートでは『ミのための詩』を歌った。(Pf: R. ムラロ)

ピーター・ブルック演出の『骨』、『マハーバーラタ』に役者として出演。

日本では、ドビュッシー『ベレアスとメリザンド』(フルネ指揮、東京都交響楽団)、プーランク『人間の声』(ワッセルマン演出、Pf: 寺嶋陸也)、松平頼則作曲、笈田ヨシ演出『葵の上』他、2001年より大阪モーツァルト・サロンで『フランス歌曲全貌シリーズ』(Pf: 谷口敦子)を中心にクリエイティブなテーマでリサイタルが催されている。

CD録音も数多く、ヨーロッパでリリースされた『ドビュッシー歌曲集』(Pf: C. ラヴォワ) <Cypres> は仏音楽誌 (Le Monde de la Musique) に最高推薦盤に挙げられ、メシアン『ハラウィ』(Pf: J. ゴットリーブ) は『メシアン全集』 <Deutsche Grammophon> に収められている。2022年『祝祭の夜-サティとフランス六人組』(八木清市演出、Pf: 寺嶋陸也) 公演で大阪文化祭賞受賞。

寺嶋 陸也 / ピアノ *Rikuya Terashima, piano*



東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。97年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタングルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ、指揮など活動は多方面にわたる。『あん』『グスコブドリの伝記』『ヒト・マル』『末摘花』などのオペラをはじめ合唱曲、室内楽、邦楽器のための曲など様々なジャンルに多くの作品がある。「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「寺嶋陸也plays林光」(NARD5034)「寺嶋陸也ピアノリサイタル〜シューベルト3大ソナタを弾く〜」(NARC2129-30)などCDへの録音も多い。

お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。

■会場アクセス■

【東京銀座】 王子ホール

東京都中央区銀座4丁目7番5号
TEL: 03 - 3564 - 0200

- ・JR『有楽町駅』下車 銀座口から徒歩7分
- ・地下鉄『銀座駅』下車 A12出口から徒歩1分
- ・地下鉄『銀座一丁目駅』下車 9出口から徒歩5分
- ・地下鉄『東銀座駅』下車 A2出口から徒歩2分

